

性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律（令和 5 年法律第 68 号）第 8 条の規定に基づき、性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する基本的な計画が令和 8 年 6 月 16 日閣議決定されました。基本計画では、性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための基本的な事項等について定めています。

○理解増進法及び基本計画により、SOGI の多様性に関する国民一人一人の理解を深めることで、性的マイノリティもマジョリティも安心して生き生きと人生を送ることができる共生社会の実現を目指す。

○理解増進施策は、全ての国民が、SOGI にかかわらず、等しく基本的人権を享有するかけがえない個人として尊重されるものであるとの 理念にのっとり、SOGI を理由とする不当な差別はあってはならないものであるとの認識のもとに、相互に人格と個性を尊重し合いながら 共生する社会の実現に資することを旨として行う。(法3条)

SOGI の多様性についての認識は広がりつつありますが、一方で、生きづらさや戸惑い、様々な不安を抱えている人もいます。理解増進施策として、必要な学術研究等の推進、国から各主体への取組事例の共有・知識の普及啓発を様々な場を通じて重層的に行う、様々な相談機関が適切に対応できるよう、各相談機関への必要な知識の普及啓発を行うなどを掲げています。自らの SOGI に従って社会生活を営む利益は重要であり、取組を進めるに当たっては、様々な意見に耳を傾けながら、個々の状況において対応の在り方を模索することが求められ、異なる意見にも寛容に、自由な意見交換ができる気運の醸成に努めるとともに、幅広く共感を得ながら着実に理解を増進していくことが重要であるとしています。

宮古市では、経済的な理由などで生理用品を購入することが困難な方へ、生理用品を無料配布しています。また、「急に必要になった…」という声にお応えるため、昼用が2個入った単品セットもご用意しています。お気軽にご利用ください。

対 象	配布内容	配布窓口	受付時間
生理用品の 購入が困難な方	昼用・夜用 各1パック	宮古市役所 地域づくり推進課	9:00～16:00 (土日祝日、 年末年始を除く)
急きよ、 必要になった方	昼用2個	宮古市役所 地域づくり推進課	9:00～16:00 (土日祝日、 年末年始を除く)
		市民交流センター	9:00～21:00 (臨時休館日、 年末年始を除く)

◆カードを配布窓口へ
ご提示ください◆

引き換えカード(生理用品の購入が困難な方)
いまだけカード(急きょ、必要になった方)

市民交流センター
・女性トイレ(1階、2階)
・男女共同参画情報コーナー(2階)
宮古市役所
・地域づくり推進課窓口(本庁舎3階)



つらい気持ちをひとりで抱えていませんか？夫婦、家族、人間関係、パートナーからの暴力、その他誰に相談したらよいかわからないとき、悩まずお電話ください。誰でも気がねなくどこからでも相談できます。相談無料、秘密は厳守します。

☎ 019-629-9610（岩手県福祉総合相談センター）
時間：平日午前9時～午後4時（土曜日・日曜日・祝祭日は休みです。）

発行：2026年9月 編集：宮古市地域振興部地域づくり推進課 市民参画推進係
所在地：〒027-8501 岩手県宮古市宮町一丁目1番30号 TEL：0193-68-9080 FAX：0193-63-9123
E-mail：chiiikizukuri@city.miyako.iwate.jp

宮古市男女共同参画通信

第 20 号
2026.9

ふらっと

性別にかかわらず、個人として尊重される社会へ

4月～6月 開催事業

男女共同参画展 期間：6月13日(土)～29日(月)

市民交流センター
(1階まちの情報プラザ)

市立図書館
(1階ロビー)

男女共同参画の視点で考えるパネル展示やクイズ、昨年度開催した事業の紹介、無意識の思い込みに関するシールアンケート、男女共同参画に関するクイズを実施しました。また、市立図書館では、男女共同参画に関する図書の紹介と貸出を行いました。



クイズ

男女共同参画に関するキーワードです。聞いたこと、ありますか？知らない言葉にシールを貼ってください。

ダイバーシティ(知らない14人) ▶日本語で「多様性」の意味で、人種・性別・宗教・価値観などさまざまな異なる属性を持った人々が、組織や集団において共存している状態を示します。

エンパワメント(知らない21人) ▶「力(権限)を与えること」「能力を引き出し、自信を与えること」を意味する言葉です。個人や集団が自らの潜在能力を発揮し、主体的に意思決定を行って人生や環境をコントロールできるよう支援するプロセスを指します。



ポジティブアクション(知らない17人) ▶一般的には、社会的・構造的な差別によって不利益を被っている人に対して、一定の範囲で特別の機会を提供することなどにより、実質的な機会均等を実現することを目的として講じる暫定的な措置のことをいいます。企業や行政・政府、教育機関、国際機関で取り組んでいます。

リプロダクティブ・ヘルス/ライツ(知らない29人) ▶自分の体、性や生殖について、誰もが十分な情報を得られ、自分の望むものを選んで決められること、そのために必要な医療やケアを受けられることです。私たちが心も体も健やかに、自分らしく充実した人生を生きるうえで欠かせない「基本的人権」です。

パートナーシップ宣誓制度/ファミリーシップ宣誓制度(知らない15人) ▶性別や性自認、性的指向にかかわらず、お互いを人生のパートナーとし、日常生活において経済面、生活面、精神面等で相互に責任を持ち、継続的に協力し合いながら生活することを約束したお二人が、自治体に宣誓したことを公に証明する制度です。また、お二人にお子さんと親ごさんがいらっしゃる場合には、家族として協力し合う関係であるファミリーシップも併せて宣誓することができます。

アンコンシャス・バイアスって、なんだろう？

(アンコンシャス・バイアス)

「無意識の思い込み」シールアンケート結果

あなたはどっち？

Q, 男性は仕事をして家計を支えるべきだ

どちらともいえない1人 1.2%

そう思う 28人 33.7%
そう思わない54人 65.1%

Q, 挑戦する前から「自分にはどうせ無理だ」と思うことがある

そう思う51人 61.4%
そう思わない32人 38.6%

Q, 女性は感情的になりやすい

そう思う61人 70.1%
そう思わない26人 29.9%

Q, 性別による向き、不向きがあると思う

そう思う76人 88.3%
そう思わない10人 11.7%

Q, 組織のリーダーは男性の方が向いている

そう思う13人 15.3%
そう思わない71人 83.5%

Q, 子育て中の女性に、転職を伴う仕事の打診はしない方がいい

そう思う50人 61.7%
そう思わない31人 38.3%

どちらともいえない1人 1.2%

実

施

報

告

岩手日報創刊150周年/宮古市民文化会館50周年記念

「今日も、岩手を元気にする。」講演会 脚本家 中園 ミホ～人生を切り拓くヒント～

6月27日(土) 14:00～15:30 宮古市民文化会館・大ホール

「ドクターX」「ハケンの品格」などの数々のヒットドラマ、連続テレビ小説「あんぱん」は、いかにして生まれたのか？弱者視点で時代を描き、自ら運命を切り拓いてきた脚本家・中園ミホさんの波乱の半生と、名作を生み出した制作現場の知られざる裏側に迫り、人生を切り拓くヒントを探る講演会となりました。



【参加者の声】●中園さんの朗らかな人柄で語られる軽快なトークが最高でした。●途中涙があふれました。誰もが生きていいんだって、なんかささりました。勇気もらいました。●運がいい人＝機嫌のいい人、同感です。運は縁、人が運んでくれる、循環している、なるほどです。●人生って無駄な事はひとつもないという言葉が印象的。完ぺきな人はひとりもない。人間を見る目が変わった！同感。人生を切り拓くヒント、たくさん頂きました。

「知る」「気づく」から始める アンコンシャス・バイアス講座

日時：7月24日(金) 13:30～15:00 会場：市民交流センター多目的ホール

講師：山屋 理恵さん(岩手県男女共同参画センター長) ※オンライン登壇

私たちの中には、知らず知らずに身につけてしまった思い込みや決め付け、偏ったものの見方(アンコンシャス・バイアス)が存在します。「普通そうだ」「そんなはずはない」「こうあるべきだ」「どうせムリだ」など、自分の中の「当たり前」の基準で考えたり、行動したりしていませんか？本講座では、アンコンシャス・バイアスとは何かを「知る」こと、誰の中にもあるものと「気づく」こと、今後の日常生活において、意識の変化につながる多様な視点を持てるヒントを学びました。

【参加者の声】●家族の中で話したり、実際に考え方を見直していきたいと思いました。●常識の感覚、意識を変えなければならなかった。●何人も「得手、不得手」があり、特に性別で判断すべきことではなく、男女共同参画の意識を更に確認できた有難い研修でした。●気づいている人、気づいた人から始めよう...



今後の事業(予定)

さまざまなテーマの講座を開催いたします!!

☆皆さまのご参加をお待ちしております☆

再就職準備セミナー

日時：9月4日(金)・10月9日(金) 13:30～15:00

会場：市民交流センター会議室1・2

講師：いわて働き方改革支援センター・宮古労働基準監督署

トランスジェンダー俳優 真田 怜臣 講演会
ありのままを受け入れる力～自分を大切にすること～

日時：9月19日(土) 14:00～15:30

会場：市民交流センター多目的ホール

これってDV? 弁護士から学ぶ
見えにくい暴力への向き合い方

日時：11月20日(金) 10:00～12:00

会場：市民交流センター多目的ホール

講師：花生 耕子さん

(盛岡さくら法律事務所・弁護士)

回復スイッチ再起動!働く人のストレスケア・レジリエンス講座

日時：10月29日(木)・11月5日(木) 18:30～20:00

会場：市民交流センター会議室1・2

講師：河野 暁子さん(宮古短期大学部教授・臨床心理士)

パープル&オレンジリボンプロジェクト

日時：11月12日(木)～25日(水)

会場：市民交流センター・市立図書館